

-市内の社会福祉法人が、地域の福祉課題に連携して取り組みます！-

新見市社会福祉法人連絡協議会の紹介



新見市社会福祉法人連絡協議会（法人連協）は、市内 10 の社会福祉法人が、地域のさまざまな福祉課題の解決に向けて、一緒になって取り組もうと令和元年7月に設立され、生活困窮や災害時等にどのような連携ができるかについて話し合いを行いながら活動を行っています。

▶令和6年度のとりのくみ

食の支援、居場所づくり、孤立防止

新見市社協が行うフードドライブ（食料寄付）に令和3年度から協賛して取り組んでおり、今年度は各社会福祉法人が窓口となり、職員や地域の方からの食料の寄付を募ったところ541点の品物が寄せられ、生活に困窮する人等への支援や、地域食堂の運営などに役立てられました。

12月7日には、新見市社協主催の『ぴおーらキッチン』を共催し、法人連協の会員は地域食堂の運営のほか、餅つきやフードドライブで寄せられた食品等の受け渡しなどの活動を行いました。



子どもたちも餅つきにチャレンジ！



綿菓子には長い行列が



地域食堂の様子：つくたてのお餅を
ぜんざいとけんちん汁で堪能しました。



フリースペースでは、みんな時間を忘れて
ボードゲームに夢中！

災害時における社会福祉法人の連携

いつ起きるかわからない災害に対し、日頃から社会福祉法人等が連携できるような体制づくりを整えておこうと、9月3日に図上訓練を実施しました。

高梁川の氾濫により法人が被災したという想定で、昨年に続き、SNS のチャット機能を活用し、入所者の避難先の確保や、備蓄品の提供、被災した施設の片付けの支援などの一連の流れを体験しました。

今後は、地域の人々が被災した場合にも支援が行えるよう、訓練を継続していくこととしています。



研修会の開催

●R6年11月26日

社会福祉法人の公益的取組について考える研修会に、各法人から職員 38人が参加し、唐松荘が長きにわたって取り組んでいる地域の高齢者等への「食の支援」の活動について学びました。

また、多職種による情報交換では、「地域のニーズを見出す機会」「移動、買い物、食の支援」「地域組織との連携」などが大切との意見が上がり、今後の取組について考える機会となりました。



新見市地域福祉センターでの情報交換の様子

●R7年2月21日



本年度2回目の研修会（唐松荘主催、本会共催）を開催し、若年性認知症当事者である丹野智文さんを迎え、「オレンジ・ランプ」上映会とトークショーを行いました。

この研修会は、認知症の方やその家族の思いを知ることで、認知症について正しく理解し、認知症の方が安心して暮らせるまちへの第一歩になればと開催したものです。介護に携わる各法人の職員や地域の方が参加し、丹野さんの体験や取り組んでいる活動に耳を傾け、認知症への理解を深めました。



新見市社会福祉法人連絡協議会 会員一覧



	社会福祉法人名・施設名	住 所	連絡先
1	社会福祉法人恵愛会 障害者支援施設 大佐荘 特別養護老人ホーム おおさ苑	大佐田治部 3245 大佐田治部 3221	98-3111 98-3000
2	社会福祉法人健康の森学園	哲多町大野 2034-5	96-2995
3	社会福祉法人阿新社会福祉事業会 福祉ワークセンター阿新	正田 3-3	71-2122
4	社会福祉法人神郷の園 障害者支援施設 神郷の園	神郷下神代 1955	92-6311
5	社会福祉法人愛誠会 特別養護老人ホーム 唐松荘	唐松 1749 番地 2	76-1000
6	社会福祉法人哲西福祉会 特別養護老人ホーム 哲西荘	哲西町矢田 4351	94-3533
7	社会福祉法人生き生き館 特別養護老人ホーム ケアポート生き生き館神郷	神郷下神代 4390	92-9018
8	社会福祉法人日翔会 特別養護老人ホーム ゆずり葉	新見 897-7	71-0077
9	新見市養護老人ホーム 和みの郷かなや	金谷 641	72-1244
10	社会福祉法人新見市社会福祉協議会	金谷 640-1	72-7306

★各法人とも介護職員を募集しています★